

町田市ではじめての小中一貫校

「町田市立小中一貫ゆくのき学園」が開校します!

2012年4月、市立大戸小学校と市立武蔵岡中学校が、装い新たに町田市ではじめての合同校舎型小中一貫校「町田市立小中一貫ゆくのき学園」として開校します。これまでも同学園について取り上げてきましたが、特長的な取り組みとシンボルマーク・新標準服について紹介します。

9年間を見通した小中連携

Point 1 小中教員による相互乗入れ授業を実施します。小学校では、ALT(外国語指導補助者)と中学校英語教員が協力して外国語の授業を行います。



▲小中合同大玉ころがし

Point 2 小中合同のスクールボード協議会や地域連携組織「人・街・夢ネットワーク」とともに、地域が学校に魅力と誇りを実感できる教育活動を推進し、「地域協働の学校」づくりを目指します。

Point 5 小学生の中学校生活に対する不安感を解消し、期待感が持てるよう、小学校高学年から段階的に教科担任制を導入し、また部活動に参加することも可能になります。

Point 3 小・中学校とも自校方式による完全給食を実施します。

Point 4 里山保全や校庭全面芝生化、太陽光発電などによる「環境教育」を重視し、地域が集う学びの場にふさわしいエコスクールを実現します。

Point 6 近隣大学との連携により、放課後や夏休みを利用した学生による学習教室や大学教員によるスポーツ指導など、多様な教育活動を児童・生徒に提供します。

シンボルマーク



「ゆくのき」とは

「ゆくのき」とは、この地域に1本だけ自生するマメ科の樹木で、数年に1回まるで雪のような白い花が咲く木で、「雪の木」が語源といわれています。

地域にある東京造形大学の3人の学生が、両校への取材を基に作成したものです。豊かな自然を想起する緑色を用い、ひらがなの「ゆ」をデザインして、飛躍し伸びていくイメージをマークにしたものです。この新しいシンボルマークは、標準服のエンブレムやボタンにも採用されます。

新しい標準服

紺調の濃いグリーン
のブレザー



チェック柄を用い、「ゆくのき」を見立てた配色のスラックスと市の鳥「カワセミ」を見立てた配色のスカート

ネクタイやリボンにもグリーンを使い、地域の環境をイメージしたデザイン

わがまち学校たんけん隊!

南大谷中学校の教育

～地域とともに歩む～

南大谷中学校の特徴の一つは、地域の方々に教育活動のいろいろな場面でご協力いただいていることです。

例えば、週2回実施している放課後の学習教室「サウスウィンド」では、生徒たちが自主的に学習し、疑問を感じたことや分からないことを地域のボランティアの方々に教えていただいています。家庭学習の習慣を身に付けた生徒や、不得意教科の学力定着を図りたい生徒が、地域の方々にお世話になりながら、学習に励んでいます。



▲サマーオープンスクール：地域の方々も多数参加



▲サマーオープンスクール：小学生と保護者も参加

また、夏季休業中に行う「サマーオープンスクール」では、授業や部活動を地域に公開しています。ここでも健康講座などで、地域の方に講師をお願いしました。「サマーオープンスクール」には本校の生徒・保護者はもちろんのこと、学区の小学生や、小学生の保護者、地域の方も多数参加されています。中学校に足を運んでいただくことで、中学生や中学校を理解していただいています。地域の方からは、「中学生が、思っていたよりも小学生の面倒を見ていたので好感が持てました」という感想もいただきました。

さらに、玉川学園80周年祭りの一環としてスタートした「フラッグアート」も、今年度で3年目を迎えました。地元の玉川大学のビジュアルアート学科の先生や大学生達に手ほどきを受け、1年生が美術の時間に「旗づくり」に取り組みました。今年度からは、学区の町田第五小学校と南大谷小学校も参加し、出来上がった作品は、町内会の皆様の協力を得て、恩田川沿いや玉川学園商店街の歩道に展示し、道行く人々の目を楽しませています。



▲フラッグアート：玉川大学とともに

南中学校の教育

～伝統と変化～

南中学校は1947年に開校した日本の新制中学校の中で最も伝統のある中学校の一つです。

平成に入り1999年には新しい体育館と温水プールができました。現在、温水プールは市民に開放しています。2011年度には、特別支援学級を開設しました。今年に入り、2階にある玄関までの外階段を改装しました。

施設面だけでなく、南中学校はさまざまな変化をしてきました。2008年度、南塾を始めました。南塾は地域の皆さまを中心としたボランティアの方が指導を行う補習教室です。2011年度には南塾で指導されているボランティアの方と中学校の教員が一体となり、夏休みに補習教室を実施しました。さらに、高等学校等を退職された元先生方の協力を得て、入学試験前に面接指導を行っています。このように、地域の皆さまに支えられ、南中学校は生徒の指導等も変化しています。また、PTA主催による学区の清掃活動「そうじ大作戦」は地域の方、保護者、生徒と一緒に活動しています。今年3月3日(土)に実施しました。また、PTAの活動に常時参観というものがあります。全ての保護者が分担して1年に1回、5～6名のグループで授業参観します。生徒が緊張した授業参観と異なり日頃の生徒の様子を見ることが出来ます。PTA活動も少しずつ変わりながら活動を進めています。このように、南中関係者に創造力があるかぎり、南中学校に完成はありません。だから、「いつも変わり続けること」が伝統の南中学校です。



▲そうじ大作戦



▲補習教室



▲グラウンドと体育館